

「セブン - イレブンみどりの基金」による活動について

千葉菌類談話会は、2005 年度に、「セブン-イレブンみどりの基金」の環境市民ボランティア活動助成制度から活動の助成を受けました。以下にその概要を紹介します。

【助成を受けた活動名など】

- ・ **申請活動名**：きのこをとおして学ぶ自然保護～大型菌類（きのこ類）を通して学び・つくる環境教育プログラムと実践～市民団体と公共博物館の協働（活動分野：自然環境保護保全活動、活動種類：普及啓発活動）
- ・ **助成金額**：869,640 円（博物館での展示パネル作成費、きのこを題材とした環境教育プログラムの開発と展示のためにパソコン・液晶プロジェクター購入費など、が助成金の対象となっています）
- ・ **実施場所**：千葉県立中央博物館



一般市民を対象としたきのこ観察会(佐倉市城趾公園にて)

【活動の内容】

設立 15 年目を迎える千葉菌類談話会(市民団体)と千葉県立中央博物館(公共機関)が協働し、博物館において平成 17 年の秋に千葉のきのこについて、博物館と協働しきのこの展示をおこなう。あわせて、きのこを題材とした環境教育のプログラムを開発・作成し、平成 17 年に実施する。



【現在の実施状況】

一般市民を対象とした公開公募の野生きのこ観察会を 10 月 15 日に佐倉市城趾公園で実施したほか、県内各地で様々な団体ときのこ観察会を数回実施し、現在も継続中。また会員による定例のきのこ調査・観察会として、7 月 9 日に千葉市泉自然公園、10 月 8 日に佐倉市城趾公園、10 月 22 日に千葉市昭和の森で、合計 3 回実施した。

また千葉県の野生きのこに関する展示物を作成し、両者を平成 17 年に千葉県立中央博物館の企画展示室で 10 月 1 日から約 3 ヶ月間の予定で、秋の展示「きのこワンダーランド」として現在開催中。



千葉県立中央博物館で開催中のきのこ展「きのこワンダーランド」の展示会場と展示に見入る入館者(上の2点)